



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月26日

上場会社名 株式会社 滋賀銀行
 コード番号 8366 URL <https://www.shigagin.com>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 高橋 祥二郎
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 山元 磯和
 四半期報告書提出予定日 2019年8月6日 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 077-521-2200

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	23,871	△11.1	5,721	△1.6	4,019	△1.0
2019年3月期第1四半期	26,845	6.9	5,816	△22.0	4,059	△27.3

(注)包括利益 2020年3月期第1四半期 △2,500百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 12,058百万円 (△28.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	78.60	69.28
2019年3月期第1四半期	77.97	68.91

(注)2018年10月1日付で5株を1株に株式併合しております。「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	6,129,480	398,582	6.5
2019年3月期	6,115,271	402,227	6.6

(参考)自己資本 2020年3月期第1四半期 398,468百万円 2019年3月期 402,098百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	4.00	—	22.50	—
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	17.50	—	22.50	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)1. 2019年3月期第2四半期期末配当金の内訳 普通配当3円50銭 記念配当50銭(創立85周年記念配当)

2019年3月期期末配当金の内訳 普通配当17円50銭 特別配当5円00銭

(注)2. 2018年10月1日付で5株を1株に株式併合しております。2019年3月期第2四半期期末配当金については、当該株式併合前の金額を記載し、年間配当金の合計は「—」として記載しております。

(注)3. 2020年3月期(予想)第2四半期期末配当金の内訳 普通配当17円50銭

2020年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当17円50銭 特別配当5円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,000	△51.2	7,200	△17.3	140.78
通期	13,000	△38.1	12,300	△16.2	240.50

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	53,090,081 株	2019年3月期	53,090,081 株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,946,724 株	2019年3月期	1,954,512 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	51,135,730 株	2019年3月期1Q	52,064,586 株

(注)2018年10月1日付で5株を1株に株式併合しております。「期中平均株式数(四半期累計)」については、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算出しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6
3. (参考) 単体四半期情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

本格的な高齢社会の到来や人口減少の進展に加え、IoTやAIなどの技術革新を背景に、人口構成や社会構造、経済構造の変化が加速度的に進むものと思われま

す。また、地方銀行の経営は今まさに歴史的な転換期を迎えており、従来型の発想や過去のビジネスモデルの延長線上に未来はなく、新たなビジネスモデルの構築が求められております。

このような状況のなか、当行は、企業価値・存在価値をさらに高めるため、本年度より第7次中期経営計画「未来を描き、夢をかなえる」（期間：5年間：2019年4月～2024年3月）をスタートし、グループの総力をあげて、「お取引先や地域社会の持続可能な発展を企画して創る、従来の枠組み・発想を超える」という強い想いを込めた「Sustainability Design Company」の実現に向けて取り組んでおります。

こうした取組の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、23,871百万円で前年同期比2,973百万円の減収となりました。これは、国債等債券売却益の減少等によるその他業務収益の減少（前年同期比2,029百万円の減少）を主因としております。

一方、経常費用は、18,150百万円で前年同期比2,878百万円の減少となりました。これは、金融派生商品費用の減少を主因とするその他業務費用の減少（同2,057百万円の減少）によるものであります。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経常利益は前年同期比95百万円減益の5,721百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同40百万円減益の4,019百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、次のとおりであります。

総資産残高は、6,129,480百万円で前連結会計年度末に比べ14,209百万円の増加となりました。

資産項目の主要な勘定残高は、有価証券が1,369,804百万円（前連結会計年度末比17,786百万円の増加）、貸出金が3,758,569百万円（同20,487百万円の減少）であります。

一方、負債の部の合計は、5,730,897百万円で前連結会計年度末に比べ17,853百万円の増加となりました。

負債項目の主要な勘定残高は、預金が4,867,375百万円（前連結会計年度末比18,188百万円の増加）、譲渡性預金が85,275百万円（同320百万円の増加）、コールマネーが90,156百万円（同40,167百万円の増加）、債券貸借取引受入担保金が157,268百万円（同61,726百万円の減少）、借入金が387,967百万円（同20,487百万円の増加）、新株予約権付社債が21,558百万円（同640百万円の減少）等であります。

純資産の部の合計は、398,582百万円で前連結会計年度末比3,644百万円の減少となりました。これは、利益剰余金が前連結会計年度末比3,150百万円増加したものの、その他有価証券評価差額金が同4,224百万円減少したこと、ならびに繰延ヘッジ損益が同2,184百万円減少したことが主因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間においては、株式配当金の受領が当四半期連結累計期間に集中していること、ならびに与信コストが想定を下回ったこと等により、2019年5月10日公表の2020年3月期の第2四半期業績予想対比で経常利益が約95%の進捗率になっておりますが、今後の経済・金融情勢等によっては、与信コストが増加する可能性等もあることから、2019年5月10日の決算発表時に行った業績予想につきましては変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
現金預け金	811,032	824,862
コールローン及び買入手形	4,022	5,044
買入金銭債権	4,624	4,363
商品有価証券	172	192
金銭の信託	15,323	15,252
有価証券	1,352,017	1,369,804
貸出金	3,779,056	3,758,569
外国為替	8,625	7,936
その他資産	82,705	85,066
有形固定資産	56,033	55,279
無形固定資産	2,389	2,326
繰延税金資産	665	645
支払承諾見返	25,776	27,254
貸倒引当金	△27,174	△27,115
資産の部合計	6,115,271	6,129,480
負債の部		
預金	4,849,187	4,867,375
譲渡性預金	84,955	85,275
コールマネー及び売渡手形	49,989	90,156
債券貸借取引受入担保金	218,995	157,268
借入金	367,480	387,967
外国為替	93	113
新株予約権付社債	22,198	21,558
その他負債	42,057	43,990
退職給付に係る負債	1,810	1,333
役員退職慰労引当金	8	4
睡眠預金払戻損失引当金	502	502
利息返還損失引当金	30	28
偶発損失引当金	195	264
繰延税金負債	42,653	40,818
再評価に係る繰延税金負債	7,110	6,985
支払承諾	25,776	27,254
負債の部合計	5,713,043	5,730,897

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
資本金	33,076	33,076
資本剰余金	24,536	24,536
利益剰余金	209,664	212,815
自己株式	△5,921	△5,898
株主資本合計	261,356	264,531
その他有価証券評価差額金	130,613	126,389
繰延ヘッジ損益	△3,895	△6,080
土地再評価差額金	11,357	11,072
退職給付に係る調整累計額	2,665	2,555
その他の包括利益累計額合計	140,741	133,937
新株予約権	129	114
純資産の部合計	402,227	398,582
負債及び純資産の部合計	6,115,271	6,129,480

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
経常収益	26,845	23,871
資金運用収益	13,723	14,028
(うち貸出金利息)	9,329	9,304
(うち有価証券利息配当金)	4,330	4,637
役務取引等収益	3,659	3,596
その他業務収益	6,290	4,261
その他経常収益	3,171	1,985
経常費用	21,028	18,150
資金調達費用	1,569	2,030
(うち預金利息)	528	707
役務取引等費用	1,264	1,029
その他業務費用	5,590	3,532
営業経費	10,978	11,051
その他経常費用	1,626	506
経常利益	5,816	5,721
特別利益	-	36
固定資産処分益	-	36
特別損失	2	36
固定資産処分損	2	36
税金等調整前四半期純利益	5,813	5,721
法人税、住民税及び事業税	825	929
法人税等調整額	928	773
法人税等合計	1,754	1,702
四半期純利益	4,059	4,019
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,059	4,019

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	4,059	4,019
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,063	△4,224
繰延ヘッジ損益	936	△2,184
退職給付に係る調整額	△1	△110
その他の包括利益合計	7,998	△6,519
四半期包括利益	12,058	△2,500
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,058	△2,500

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

〔ご参考〕

単 体 四 半 期 情 報

1. 2020年3月期第1四半期の業績(単体)

(単位:百万円)

	2019年度 第1四半期	2018年度 第1四半期	前年同期比
業務粗利益	14,294	14,221	72
資金利益	11,995	12,154	△158
うち貸出金利息	9,301	9,326	△24
うち有価証券利息配当金	4,631	4,325	306
うち預金等利息 (△)	717	538	179
役務取引等利益	1,840	1,677	162
その他業務利益	457	389	68
[うち債券関係損益+金融派生商品損益]	[358]	[274]	[84]
経費 (△)	10,816	10,584	231
人件費 (△)	4,951	5,075	△123
物件費 (△)	4,603	4,267	335
税金 (△)	1,260	1,241	19
実質業務純益	3,477	3,637	△159
一般貸倒引当金繰入額〔①〕 (△)	—	195	△195
業務純益	3,477	3,441	36
臨時損益	1,667	1,911	△244
うち株式等関係損益	1,626	2,215	△589
うち償却債権取立益	119	147	△27
うち不良債権処理額〔②〕 (△)	215	714	△499
うち貸倒引当金戻入益〔③〕	10	—	10
うち偶発損失引当金戻入益〔④〕	—	5	△5
経常利益	5,145	5,353	△208
特別損益	0	△2	2
うち減損損失 (△)	—	—	—
税引前四半期純利益	5,145	5,350	△205
法人税等合計 (△)	1,501	1,597	△96
四半期純利益	3,644	3,753	△108
与信コスト(①+②-③-④) (△)	204	904	△700

(注) 債券関係損益 = 国債等債券売却益 - 同売却損 + 同償還益 - 同償還損 - 同償却
金融派生商品損益 = 金融派生商品収益 - 金融派生商品費用

2. 預金・貸出金の残高(単体)

(1) 預金等

(単位：百万円)

	2019年6月末			2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比較	2018年6月末比較		
預金等 (預金+譲渡性預金) (末残)	4,970,424	17,843	140,744	4,952,581	4,829,680
預金 (末残)	4,871,998	17,323	137,882	4,854,675	4,734,116
うち個人預金 (末残)	3,591,577	66,628	92,795	3,524,948	3,498,781
譲渡性預金 (末残)	98,425	520	2,861	97,905	95,564
預金等 (預金+譲渡性預金) (平残)	4,925,460	121,475	162,861	4,803,984	4,762,598

(2) 貸出金

(単位：百万円)

	2019年6月末			2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比較	2018年6月末比較		
貸出金 (末残)	3,775,365	△20,494	98,706	3,795,860	3,676,659
うち消費者ローン (末残)	971,448	5,788	35,416	965,660	936,031
うち住宅ローン (末残)	928,847	5,280	33,708	923,567	895,139
貸出金 (平残)	3,764,276	67,508	143,650	3,696,767	3,620,625

(3) 中小企業等貸出金・比率

(単位：百万円、%)

	2019年6月末			2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比較	2018年6月末比較		
中小企業等貸出金残高 (A)	2,494,115	△40,675	75,353	2,534,791	2,418,762
うち中小企業向け残高(注)	1,522,667	△46,464	39,936	1,569,131	1,482,730
国内店貸出金残高 (B)	3,762,421	△18,860	98,893	3,781,281	3,663,527
中小企業等貸出金比率(%) (A)÷(B)	66.29	△0.74	0.27	67.03	66.02

(注) 中小企業等貸出金残高(A)より、上記「(2) 貸出金」の内訳中の「消費者ローン」残高を控除して算出しております。

なお、金額単位は百万円未満を切り捨て、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

3. 預り資産残高(単体)

預り資産残高

(単位:百万円)

	2019年6月末			2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比較	2018年6月末比較		
投資信託期末残高 (A)	130,984	△3,499	△1,915	134,483	132,899
公共債期末残高 (B)	57,476	△1,607	△2,369	59,083	59,845
金融商品仲介期末残高 (C)	44,941	2,418	15,525	42,522	29,415
預り資産残高合計 (A+B+C)	233,402	△2,687	11,241	236,090	222,161
うち個人預り資産残高	215,347	△3,398	7,223	218,745	208,123

期中販売額

(単位:百万円)

	2019年度6月期 (3ヵ月分)		2018年度6月期 (3ヵ月分)	
		前年同期比較		
投資信託	5,964	△1,860	7,824	
金融商品仲介	6,209	476	5,732	
保険	4,986	△1,290	6,277	

(注) 取扱開始以降の取扱保険料累計額は521,948百万円であります。

4. 時価のある有価証券・金銭の信託の評価損益(単体)

(単位:百万円)

	2019年6月末			2019年3月末		
	評価損益	評価損益		評価損益	評価損益	
		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	174,952	177,919	2,966	180,908	184,314	3,405
株式	154,993	156,302	1,309	166,824	167,945	1,120
債券	18,175	18,255	80	13,869	14,133	263
その他	1,784	3,361	1,577	213	2,235	2,021
金銭の信託 (運用目的及び満期保有目的以外)	—	—	—	—	—	—

	2018年6月末		
	評価損益	評価損益	
		評価益	評価損
満期保有目的の債券	—	—	—
その他有価証券	210,855	217,424	6,569
株式	206,689	207,709	1,020
債券	8,026	9,137	1,111
その他	△3,859	578	4,437
金銭の信託 (運用目的及び満期保有目的以外)	—	—	—

5. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示 (単体)

(単位：百万円、%)

	2019年6月末		2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比較		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,247	149	2,097	2,516
危険債権	36,606	△101	36,708	37,005
要管理債権	12,449	△1,380	13,830	12,247
小計 (A)	51,303	△1,333	52,636	51,769
総与信残高に占める比率 (A)÷(B)	1.33	△0.03	1.36	1.38
正常債権	3,785,352	△18,267	3,803,619	3,681,503
合計 (B)	3,836,655	△19,600	3,856,256	3,733,272

6. リスク管理債権の状況 (単体)

(単位：百万円、%)

	2019年6月末		2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比較		
破綻先債権額	675	248	426	446
延滞債権額	38,049	△270	38,319	38,839
3カ月以上延滞債権額	96	△15	111	244
貸出条件緩和債権額	12,352	△1,365	13,718	12,002
小計 (A)	51,173	△1,403	52,576	51,533
総貸出金に占める比率 (A)÷(B)	1.35	△0.03	1.38	1.40
総貸出金 (B)	3,775,365	△20,494	3,795,860	3,676,659

以 上